

人文・社会系選択科目

(関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスで実施)(関学交流科目、単位互換)

【責任者】

〔兵庫医科大学〕情報学 藤原 康宏 主任教授

【担当者】

〔関西学院大学〕各教員

【目的】

幅広い教養は医師の素養のひとつとして欠かせないものである。関西学院大学で実施されている多彩なリベラルアーツ科目の中から自主的に科目を選択し、人文系の教養を身につける。また関西学院大学の学生との交流も人間的成長の一助になることを期待している。このような経験は、医療者にとって必須である多様性への理解に結びつく。

【科目キーワード】

「リベラルアーツ(liberal arts)」「一般教養(general education)」「人文社会科学(Humanities and social sciences)」「経済学(Economics)」「法学(Law)」「文学(Literature)」「心理学(Psychology)」「神学(Theology)」

【到達目標(アウトカム)】

各選択科目により異なるため、関西学院大学のシラバスを参照すること。

【ディプロマ・ポリシーと授業科目の関連】

- ・一般的な語学力を有する。
- ・文化的・社会的な知識を有している。
- ・他者を理解し、互いの立場を尊重できる。
- ・他者の立場を考えて接することができる。
- ・自己管理能力を身に付け、自ら学修できる。
- ・同級生と教え合う態度を養成できる。
- ・ICTを活用し、疑問点を解決するための情報を収集して評価することができる。

【概要ならびに履修方法】

4月～7月の毎週木曜に、関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスにて関西学院大学の学生と共に3科目を履修する。

関学交流科目の授業概要冊子をもとに、希望科目を指定された期日までに届け出る。希望科目の届出方法、希望順位のつけ方などの詳細は、入学式後のオリエンテーションで説明する。

- ・初回の講義実施日の前日までに履修決定科目を発表する。

- ・初回の講義日は、関西学院大学のチャペルアワー(10:35～10:55)の時間に、関西学院大学にてオリエンテーションを実施する。必ず出席すること。
- ・初回の講義を受講後、定員に空きがある科目に限り履修科目の変更を受けける。受付日時や手続きについては、掲示で確認すること。
- ・定期試験も、関西学院大学の学生と共に関西学院大学で同一の試験を受験する。本試験は、原則として木曜日に実施されるが、試験日は各自で確認すること。
- ・追試験の受験手続や実施日については、関西学院大学の情報システムから確認すること。

【準備学修ならびに事後学修に要する時間】

各選択科目により異なる。関西学院大学のシラバス参照。

【成績の評価方法・基準】

各選択科目により異なる。関西学院大学のシラバス参照。

単位互換として扱うため、関西学院大学の評価 100%

兵庫医科大学での取り扱いは次のとおり。

- ① 2 科目以上の単位を取得(合格)すること。
- ② 評価はすべて関西学院大学の担当教員が行う。その結果を兵庫医科大学の基準に読み替える。ただし、単位の取得に関する決定(合格・不合格)は覆らない。
- ③ 単位取得(合格)が 2 科目に満たない場合は、その科目数に応じて本学開講の 1 年次配当科目と併せて進級判定を行う。

【学生への助言】

- ・自然科学、特に医学とは異なり、人文社会科学ではオリジナリティが評価される場合も少なくない。試験の答案やレポートにおいて既存の成書やインターネットの記事の丸写しは「剽窃(ひょうせつ)」とみなされ、評価されないことや不正行為とみなされる場合もある。(レポート等で他人の文章を用いる場合は、引用元を明記し、正しい「引用」が必要である。)
- ・出欠管理においても、本学のように授業毎に出欠確認を行う科目ばかりではないが、自ら考え能動的に学ぶこと。

【フィードバック方針】

関西学院大学開講科目のため、原則として実施しない。

【オフィスアワー】

兵庫医科大学では実施しない。

【受講のルール、注意事項、その他】

- ・関西学院大学の学生とはお互いに尊重しあい、円滑な交流に努めること。
- ・医学生として相応しくない行為、剽窃行為、カンニング、トラブルなどは厳しい懲罰の対象になるため注意すること。
- ・関西学院大学開講科目の休講、講義場所の変更、定期試験の時間割、台風などの自然災害時（警報発令など）や交通機関が運行停止等となった場合の措置（全学休講など）、学校感染症罹患時の対応等は、すべて関西学院大学の決定・基準による。関西学院大学の掲示や指定されたホームページの掲載情報を確認すること。
※詳細は、関西学院大学にて行うオリエンテーション内で説明する。
- ・関西学院大学では、成績不良者に対する再試験は実施されない。
- ・合格科目が2科目に満たずに教育的配慮により進級した場合、第2学年次において大学が指定する科目を履修し、必要科目数の合格評価を受けなければならない。
- ・選択した科目はすべて最後まできっちり受講し、試験も受けること。

【教科書】

関西学院大学のシラバス参照。

【参考書】

関西学院大学のシラバス参照。

【連絡先】

関西学院大学 教務機構事務部（関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス G号館 1階）
兵庫医科大学 西宮教学課（教育研究棟 2階）